



第6回京都府 食のみらい宣言・実践活動コンクール

佳作

ばーばの手様

【自分自身の食に関する目標(食のみらい宣言)】

食物アレルギーのある親子も、ない親子も、
安心して一緒に暮らせるよう、食物アレルギーがある子の
「食」への理解を広げます。



左：写真 親子でお芋ほり
食物アレルギーのある子どものおやつ食材の1つであるサツマイモが、どんな風に土の中で育っているか掘り出しました。
右：写真 里芋五平餅の準備
調理に参加することで、除去する食材を使用していない事を確認して食べるものを用意します。そのことで安心して食べることができます。



左：写真 お芋を洗う
モグラにかじられていたり、大小があったり、売られているお芋は一部である事を知ります。
右：写真 夏の草引き
同志社大学ボランティア支援室の協力で、大学生に草引きの大変さや食物アレルギーの子どもへの支援を知ってもらいました。



【目標達成に向けた実践活動についてのコメント】

食物アレルギーがある子はクリスマスなどの楽しい食事がお友達と一緒に楽しめないことがあります。

そこで、食物アレルギーがある子もお友達と一緒に食事を楽しめるよう、1年間を通して畑を借りて苗植えから草引き、調理までを体験できる「お芋ほり」をしました。参加は食物アレルギーのない親子にも広げてみんなで楽しい一日を過ごしました。

